

No.45

# 港南区工業会会報

港南区工業会

横浜市港南区上大岡西2丁目15-23

横浜信用金庫上大岡支店2階

TEL. 045 (844) 7778

FAX. 045 (842) 5500

E-Mail: jimukonan-k-it.jp

平成19年4月30日

<http://www.konan-k-it.jp>



(二宮・吾妻山公園)

## 会長挨拶



港南区工業会会長  
笠原 節夫

1年前の厳冬とは様変わりの今年、小売の現場に元気がない。特に衣料品の動きが鈍い。冬は寒いとメリハリがある方が、消費には追い風となる。所謂、冬は寒く夏は暖かいということの四季折々のメリハリである。

しかし、天候不順でも昨年の夏と今年の冬とでは、消費の影響は少し違うように思える。

来客数が5～6%増えた北関東のゴルフ場、レストランの客単価が上昇した都市型ホテル、旅行等サービス関連は元気ようだ。

サービスはいまや「消費の主役」である。個人は「モノ」への出費は抑えても、サービスへの出費は惜しまず、消費に占めるサービスの比率は6割近くとも言われている。モノは低調、サービスは好調という構図である。

特に「か・け・い」で始まる三つのキーワードの分野が、存在感を高めているようだ。

「か=感動」を与えてくれる映画業界の興業が好調である。

「け=健康」は、生活習慣病予防を指導する施設、利用者が倍増している。

「い=癒し」は、団塊世代をターゲットとしたデパート等の催事が人気を集めている。

サービスも多様化してきているが、少子高齢化社会に対応したサービスが目立ってきた。

某コンビニは、配達無料で食品や日用品を届ける御用聞きサービスを実施している。

今や来店型経営では売上増加は望めないが高齢者に対応した新たな店づくりも併せて加速している。例えば、値札を倍の大きさにしたり、買い物カートを導入したシニア層に配慮した構造に変えて売上増加を狙っている。

昨年12月、東京の中野にある「ショップ99」の開店セールでは、キャバツは丸ごとより半分にした方が売れたが、値段はどちらも99円であった。増量をして割安感を演出する方法は通用しないのである。

ところで、私の思う「かけい」は家計産業のことである。50年前日本の総人口は9,000万人だったが、現在をピークに人口は減少し、50年後には再び9,000万人を割る計算となる。放っておけば市場は縮小、高齢化の未来がくる。(80兆円の食品市場は54兆円に縮む)

生きるために最低限必要だったモノの消費が減る社会では、すべての企業が生き残れるわけではない。

家計産業の再編が相次いでいる。①日清食品+明星食品、②マルハ+ニチロ、③イオン+ダイエー等。まさに生き残りをかけた家計争奪の始まりである。黙っていても市場は小さくなり、国や企業が家計を大切と思わなければ、日本の経済は回らないと感じている。

昨年後半の投稿で、「団塊（かたまり）の世代」が定年退職を迎える、所謂「2007年問題」にふれたが、個人消費の観点より、団塊世代の退職後の退職金の使い方が大変気になっているところである。

約700万人いる団塊世代の07年～09年度の退職金給付金額は、年13兆9千億円と試算されている。

故に、これの消費への増加が経済に大きな影響を与える潜在力を持っていると思っているが、現実となることを期待してやまない。



## 区長挨拶



港南区区長  
五反田 哲哉

港南区工業会の皆さまには、日頃から市政・区政に多大なご支援ご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

港南区においては、1990年（平成2年）頃までは、野庭、港南台などの宅地開発により、人口が増加してきましたが、その後は、22万人余と横ばいから若干減少する状態が続いています。一方で、今年からいよいよ「団塊の世代」が退職期を迎えることから、2015年には、65歳以上の方の割合が26・2%になると推計され、こうした高齢化社会に対応した社会インフラの整備や、身近な地域での支え合い・福祉の充実などが急がれています。

さて、あと2年後に迫った横浜開港150周年にあたる2009年には、港南区誕生40周年の節目の年でもあります。こうした中、お客様満足度100%を念頭において、港南区がいつまでも住み続けたい活気と魅力ある街をめざし、さまざまな取り組みを通じ、街づくりを進めていくことが必要と考えています。

今後とも引き続き『民感区役所』として、区民の皆さまの感覚を大切に、迅速かつ的確なサービスの提供と、区民の皆様に親しまれ信頼される区役所となるよう引き続き努力してまいりたいことをお約束するとともに、港南区工業会の益々のご発展と皆さまのご活躍を期待いたします。

## 専務理事挨拶



(社) 横浜市工業会連合会専務理事  
内田 紘司

港南区工業会の皆様には、日頃から(社)横浜市工業会連合会の運営並びに事業活動にご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、市工連では、横浜市の行財政改革の方針に添って、一昨年からは法人としての自立化を目指し、事務事業の見直し・人件費の縮減・事務局の移転等々を実施して参りました。

さらに、この4月1日からは完全自立化に向けた新たな事業として、県・市にご支援いただき、従来(財)横浜産業振興公社が運営しておりました、「横浜産貿ホール」の管理運営業務を市工連が引継ぐこととなり、事務局も産業貿易センタービルの2階に再度移転いたしました。また、新たな自主事業としましては、関東経済産業局の補助事業として、京浜地区(品川区・大田区・川崎市・横浜市)の2区・2市及び市工連ほか産業支援機関が連携して「京浜クラスターフォーラム(仮称)」を結成し、当該地域の企業・大学・産業支援機関等の連携強化・研究開発支援並びに販路開拓支援など新産業創出のための「京浜ネットワーク支援活動事業」を実施することといたしました。

こうした新たな事業展開を通じて、市工連の自立化に向けて役職員一丸となって取り組んで参りますので、港南区工業会を始め、地域工業会の会員企業の皆様の従来にも増したご支援・ご協力をお願い申し上げます。

# 平成19年 新年賀詞交歓会

総務部理事 岡田秀昭



▲会長あいさつ

方々のご臨席を賜り、いつもお世話になっております野木正治横浜信用金庫常務理事、竹村泰慶南工業会会長ほか多くの関係先の方々のご臨席を賜り、出席者79名にて、先ず笠原節夫会長からご臨席のお礼と感謝歓迎のご挨拶で会は盛大に開始されました。

冒頭に中田宏横浜市長からのメッセージを高井副会長が代読。続いて各方面からのご来賓から温かい挨拶、祝辞を頂きました。

竹村南工業会会長による乾杯で祝宴に入り、来賓、会員各位のなごやかな歓談と、余興ではキングレコード所属の詩吟三科真さんと演歌みさとゆきみさんによるプロの迫力ある音色を聞かせて頂き、コミュニティー「お茶を楽しむ会」のお茶席

1月16日(火) ウィリング横浜12階において平成19年港南区工業会新年賀詞交歓会が開催されました。来賓として菅総務大臣(公務多忙で秘書出席)をはじめ県会市会の面々と安武啓揮港南区長、大久保正美経済観光局部長ほか多くの行政関係の



◀お茶席



▲高梨副会長による中締め



▲みさとゆきみさん

を設けて頂き、祝宴も大いに盛況となりお互いの親睦の輪が会場一杯に広がり、やがて時間がたつのも忘れめでたく終了となりました。



▲ご来賓の方々

### 南工業会会長 竹村 泰慶



平成19年度港南区工業会賀詞交歓会開催おめでとうございます。また南工業会会員を代表してお招きをいただき有り難うございます。港南区工業会様とは隣接工業会として、会員の皆様とも当工業会会員とも親しく交友を深めさせていただき、特に笠原会長とは日頃親しくお付き合いをさせて頂いております。港南区工業会の運営に深く尊敬とご指導を感謝し、南工業会としてもこれからも長いお付き合いをさせて頂きたいと思ます。本年は共同事業を開催させて頂きたいと思ます。



## 平成19年 市工連賀詞交歓会

会計 塚田 巖

平成19年の市工連新年賀詞交歓会及び第23回すぐれたアイデア表彰が1月10日(水)午後4時からホテルキャメロットジャパンにて開催されました。

来賓、会員合わせて約200名の参加を得、港南区工業会からも10名出席しました。

貝道和昭市工連会長の挨拶のあと、中田 宏横浜市、伊波洋之助市議会議長からお祝いと励ましの言葉をいただき、すぐれたアイデア表彰へと移りました。今回は当会からの表彰者は有りませんでした、10名の方々が表彰されました。

続いて、当会会長でもあります笠原節夫市工連副会長より来賓の紹介があり、大澤正之横浜商工会議所専務理事の発声にて乾杯、懇親会となり和気藹々の一時を過ごし散会となりました。

### ア表彰 (社)横浜



▲市工連 貝道和昭会長

# 忘年会&セミナー

## — 18年度 忘年会開催 —

総務部理事 花園美和子

18年12月12日 忘年会&セミナーを開催致しました。13年度から直近に賀詞交歓会も催される為、会員の皆様の時間的な負担を軽減しようと中止してきましたが、やはり年度の締め繰りとして楽しみにして下さった方々の強い要望で実に5年ぶりの忘年会となりました。

セミナーには「桂歌春」さんを講師に迎え、ユーモラスな話術に引き込まれたひとときでした。各理事も久しぶりでとまどい乍らの進行でしたが、皆様からの寄付によるビンゴゲームもあり、多くの方に喜んで頂き、あちらこちらで「久しぶり!」「仕事どう!?!」等々会話がとびかって盛況のうちに終了致しました。会員の皆様の明るい笑顔で元気をいただ



▲スカイダイニング アリエスにて

けました事を感謝しております。又、たくさんのご協力ありがとうございました。



歌春師匠の弟子(娘)

けました事を感謝しております。又、たくさんのご協力ありがとうございました。



桂歌春師匠

# (株)一幸堂文具OAセンター

事務用品、OA機器、印刷、印章、法令様式は

やっぱり!

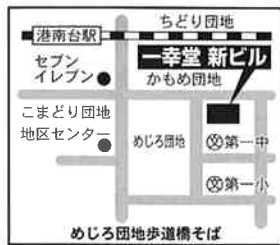
港南区港南台6-2-1

☎(045)831-1510(代)



イッコードー

◎ A3フルカラー  
コピー  
◎ A0、A1、A2版  
コピーサービス



## 工業会運営 理事会

副会長 高梨 徳

本年度もあと僅かとなり、会員の皆様にはお忙しくご活躍の事と拝察致します。工業会の諸行事にご協力頂きまして誠にありがとうございます。

私共理事として月に一度理事会を行い、会の方針を会議しています。私自身は約半分程しか出席出来ず大変申し分けなく、心苦しく思っている所です。夜6時半より約2時間、時間の過ぎるのが早く会場の終了を気に掛けながらの毎回です。笠原会長を中心に、会員の皆様にとって、より良い工業会とする為にはどうすれば良いか、白熱の議論が展開されます。恩田総務部長の進行で各部の活動予定・開催結果の報告等が発表されます。特に会員の皆様の参加人数が重要なポイントとして報告されます。一人でも多くの皆様の参加がされます様に計画を練ります。



本年度若き理事4名が就任され、総勢25名のメンバー一丸となって取組んでいます。理事の方々も多忙を極めている中で、毎月の理事会に60%前後の出席率でがんばって居ります。

作業服のままでも着替える間もなく出席下さる理事の方が何名もいらっしゃいます。私も毎度作業服で遅刻の常習ですが、会員の皆様の為になる工業会を目指して、微力ですが、がんばってまいりたいと思います。

## 新入会員の紹介

どうぞ  
よろしく

### 小料理 むらた

代表 村田 不二子

港南区大久保1-13-6

TEL. 045-846-8858

FAX. 045-840-3113

業種 飲食業

この度、工業会に加えて頂きありがとうございます。当店では新鮮な食材を使い、刺身・寿司・天ぷら・煮物などお客様に「美味しい店」「楽しい店」をモットーに顔晴っていますので、これを機会にどうぞよろしくお願いたします。



### (有) 桂林堂

代表取締役 張 靈雲

港南区上大岡西1-19-402

TEL. 045-847-3258 FAX. 045-847-3258

業種 気功整体

地域の皆様の健康には中国四千年の歴史を持つ中国気功整体治療を提供していきたいです。本院は8年前に上大岡に開院しており、日本唯一の中国国家賞受賞の治療院です。東京大学医学博士も担当に、詳しくはHPへ。桂林堂で検索！

## 渉外部だより

渉外部長 鈴木 清

### 「エコステージ」勉強会

会員の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

渉外部では、ミニISOといわれているエコステージ勉強会と横浜市経済観光局ものづくり創業支援課職員との意見交換会を昨年行っただけで会員の皆様には大変失礼しておりますことお許し下さい。



エコステージ勉強会の後、大暖冬や今までに無い異常が世界各地

で発生し、環境問題が大きな話題になっております。エコステージ勉強会で学習いたしました「環



境にやさしい会社経営」で未来のため次世代のために環境問題と真剣に向き合って活動していきたいと思えます。また2月初めにパシフィコ横浜で行われました第28回工業技術見本市「テクニカルショー横浜2007」に展示参加いたしました。当会員様の来場はほとんど無かった様に思われますので、今後は工業に従事する会社以外の、異業種の皆様が興味ある楽しい行事を企画していきたいと思えますので、会員の皆様のご協力、ご指導よろしくお願いいたします。

## 広報情報部だより

広報情報部 斉藤 保

### “ホームページ”

HPのアンケートにご協力有り難う御座いました。

港南区工業会ホームページでは、これまで各部署の紹介や工業会の概要紹介などを中心に紹介してきましたが、今後はより積極的に会員企業様のPRを行うために、会員ページの充実を図ります。すでにアンケート送付でお知らせしておりますが、自社ホームページへのリンクはもちろん、ホームページをお持ちでない会員様におかれましても、地域情報ホームページの中で紹介できるページを持つことも可能となります。

申し込み頂きました会員企業様には、ただ今

リンクの作業中ですので、いま暫くお待ち下さるようお願い申し上げます。

またアンケートをご提出されていない方でも、お申し込み頂ければ、追加で情報掲載できますのでご利用下さい。

### 《表紙の説明》

#### 菜の花

花言葉は、「快活な愛」「小さな幸せ」学名はラテン語でブラシカ（キャベツ）と言います。油菜科の植物に咲く花は全て菜の花なのですが、有名なのは菜種油をとる油菜の花です。昔はエゴマ油でしたが、大量にとれる菜種油に代わってきました。開花前に「おひたし」にして食べるとおいしいですね。

(写真・文 渡部昭男)



# コミュニティ会

## ボウリング会

広報情報部

### ～港南区工業会ボウリング大会 &セミナーが開催されました～

去る平成19年3月16日（金）上大岡の赤い風船ボウリング場において、港南区工業会ボウリング大会が開催されました。

今回で52回となる伝統的なボウリング大会。参加者36名。小学生から70代までの幅広いメンバーが和気あいあいとゲームを堪能しました。若いお母さんの参加もあり、かわいい赤ちゃんも乳母車の中から声援しました。



▲優勝した笠原大路さんと畑顧問

今回優勝したのは、工業会若手のホープ笠原大路さん。27歳の若さとパワーで、2ゲームトータルピンで「379」という高得点を獲得されました。

ボウリングの後は、セミナーと懇親会が開催されました。セミナーの講師は当会会員の「岡本歯科医院 岡本先生」。セミナーからの参加者6名

もあり、参加者は予防歯科の大切さや歯と健康について学びを深めることができました。ちなみに岡本先生のボウリングの成績は、350でした。



▲ボウリング大会の様子



セミナー講師の岡本先生▶



## 『フェイス・ツー・フェイス』

顔の見える、地域に密着した営業を心がけています

### AIU保険・損害保険ジャパン代理店 有限会社 つくだインシュアランス

(本社オフィス) 横浜市港南区下永谷5-54-7  
TEL.045-824-7013

危機管理の重要性が叫ばれる  
昨今、身の回りのリスクを  
再点検してはいかが？  
御社にぴったりの保険がある  
かも…



佃 です  
よろしく!

## ●市工連ボウリング大会に参加して●

イワハシ技建(株) 岩橋幸城

女房がいきなり始球式だといわれ、何で?と聞いたところ、前回、女性の優勝者だからだそうです。練習のときから緊張しまくり、大丈夫かな?心配ばかりしていましたが、いざ、本番!見事なストライクで、会場は拍手喝采でした。始球式だけで力を出しきったのか、今回は思うような点数がのびなかった様です。代わりに、私目が、今回の優勝者になってしまいました。練習する時間がなく、悪くて当然だし、50肩になった時、ボウリングが投げられる様になっただけで幸せを感じ、力まずに投げられ、2点差?で優勝できました。冷暖房完備の中、1年中半袖で出来、老若男女が一緒に楽しめるスポーツです。

ボウリングを始めて早6年が過ぎ、お陰で足腰と握力は強くなりました。これからも時間が許す限り練習して、次回も優勝できるように頑張ります。皆さんも、昔投げていたことを思い出して投げると、意外とはまるかもしれませんよ。



▲始球式の岩橋洋子さん

## ゴルフ会

(有)小池塗装工業 小池 和夫

平成18年11月26日(日)、快晴の元、小田原湯本CCにおきまして、一泊旅行を兼ねて第83回港南区工業会の忘年ゴルフコンペが、開催されました。参加者28名の中、優勝は、私、小池和夫でした。栄えあるベストグロブ賞も併せていただいた次第です。尚、今回、港南テクニクス(株)鈴木社長ご紹介の斉藤様から寄附を頂戴し、各賞に当てさせて頂く事ができました。有難うございました。

又、今回は12月開催のセミナーで落語をご披露いただく壱家の桂歌春師匠をお誘いし、プレーに参加頂きました。ゴルフ会の忘年懇親会では、歌春師匠の楽しい話術と歌で、更に懇親会は盛り上がり、参加の皆様方には、大変楽しい思いをしていただけたのではないのでしょうか。

年も明け、平成19年3月6日(水)には第84回コンペを磯子CCにて開催。こちら8組27名の参加で早春の芝で腕を競い合い、コミュニケーションを深めました。優勝は山下尚弘さん。ゴルフ大好き同士の集まりで、ゴルフも懇親会も楽しく、表彰と懇親会では散会まで大いに盛り上がりしました。

当ゴルフ会は港南区工業会会員の方々や、お知り合いの方に参加いただき、毎回盛況の中、84回と回を重ねて参りました。

次回参加希望の方、事務局までご一報をお願いいたします。

### 第83回コンペ順位

- 1位 小池 和夫
- 2位 関 俊和
- 3位 村田不二子

### 第84回コンペ順位

- 1位 山下 尚弘
- 2位 松本 賢二
- 3位 田辺 怡志



# 若手会

若手会代表 稲村 直之

## JFEスチール(株)工場見学

3月30日(金)若手会主催によるJFEスチール(株)東日本製鉄所の工場見学会を16名の方に参加をしていただき開催いたしました。当日の朝は雷が鳴るほどの大雨でどうなるかと心配しましたが、午前中には雨も上がりバスに乗る頃には青空も見えました。高速を浅田で降り海底トンネルをくぐり扇島大橋を渡りアメニティホールという所でまず説明を聞きました。そして見学服を着てヘルメットを被り、いよいよ工場に向かいました。原料ヤード

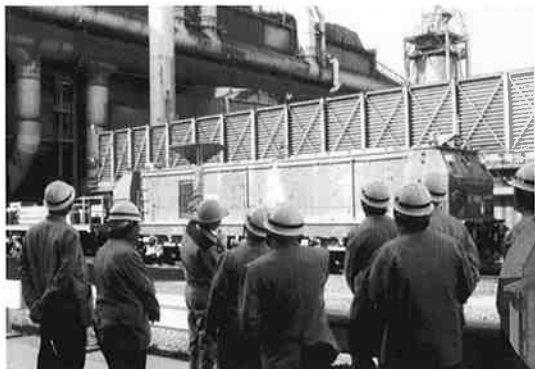


▲高炉を背にして

を通り銑鉄を作る高炉、堅くてもろい銑鉄を強くてしなやかな鋼(はがね)に変える転炉、そして

薄く延ばして製品にする圧延機と見るもの全てがスケールが大きく驚きの連続でした。参加していただいた皆様も熱心に見学をされていたようで大変喜んでいただけました。帰りは上大岡でバスを降り全員に参加をしていただき居酒屋で懇親会を行いました。大いに盛り上がり美味しいお

酒を飲むことができました。年度末の大変お忙しい中、参加していただいた皆様本当にありがとうございました。



▲高炉を見上げて



転炉▶

経済産業大臣認可  
全日本葬儀業協同組合  
連合会の「葬儀業安心機構」



"特別優秀"



便利だからセントラルホール

# 駅前葬儀

# セントラルホール

上大岡駅前第一・第二式場 駅徒歩2分  
港南区上大岡西1-2-2 (駐車場完備)

本 社  
南区大岡5-3-28

TEL. 741-2242(代)

## お茶を楽しむ会

岡本歯科医院 岡本 由平

10月1日お茶を楽しむ会は日ごろの成果を確かめるべく高梨様のお世話で鶴友茶道研修会秋季大会へ出席致しました。会場は上野毛の五島美術館でした。私達は、いちばん小さな第三席小間から回ることにしました。すでに数人の列ができていました。初心者の私にとって最も避けたかった正客の順番が回ってきました。緊張して着席していましたが黒織部沓茶碗にたていただき素晴らしい茶器と応挙の掛軸、野花のいけ花に囲まれ何とか正客の務めをはたせました。その後第四席の富士見亭、第二席の大広間と回りました。どちらの

席も当然のことながら素晴らしい茶器と掛軸、生け花、香炉が設けられて、日常を離れて落ち着いた空間でおいしくお茶をいただき、すてきな時間を過ごしました。皆様もお茶を楽しむ会に出席しませんか。



## 自然を楽しむ会

(株)イータウン 斉藤 保

冬の足音が近づいてきた自然を楽しむ会に家族4人で参加させていただきました。

今回のルートは港南台環境センター前から横浜自然観察の森までの約2km。

眼下に広がる港南台や洋光台の街並みを眺め、わいわいとおしゃべりしながら、なだらかな丘陵地をのぼると、瀬上市民の森入口。この周辺は円海山を中心にいくつもの市民の森が広がる横浜でも有数の自然の宝庫。

ハイキングといっても起伏の少ない遊歩道がほとんど。ゆったりと自然を楽しめるかと思いきや、猫をかぶっていた幼稚園と小学1年の二人の娘たちは、気がつくと、参加者の方々に手を繋いでもらったり、きゃーきゃー騒いでいる。参加した皆さんには孫のように面倒をみていただき、後半はほとんど親の元に戻ってこないような和やかな雰囲気でした。

小高い丘でのお弁当は格別のおいしさ。西巻さんにも分けていただいた自慢の美味しい料理に感激したあとは、横浜自然観察の森に立ち寄って小休憩。自然観察の資料館を眺めたり、ホルンを吹いてみたり、即席で紙芝居ショーが始まったりと思い思いに楽しい時間を過ごすことができました。

初めての参加で少々不安もありましたが、子ど



もたちはもちろん、大自然の懷に抱かれて、普段ではお聞きできないような会員同士の交流が随分と

深められた事はとても有意義でした。



成田秀之さんへ

## 兵庫県より感謝状

広報情報部

平成18年11月当工業会会員で福聚院の住職、成田氏は阪神・淡路大震災にあった子供達の心の傷を癒してあげたいと言う思いが、多くの協賛者を呼び、横浜観光の招待旅行が実現しました。後日子供達の感謝の作文が1冊の文集となって成田さんのもとへ届きました。子供は国の宝物、きっと、この子供達が成人した折には、素敵な社会を創ってくれるでしょう。大変素晴らしい事を成されたと思います。この事が暫くしてから県の方に知られる事となり今回の授与となった様です。その当時の様子やお気持ちを語って頂きました。



## 大震災に思う

成田 秀之

平成7年1月17日未明に発生した『阪神・淡路大震災』から13年になります。

この間、復興支援活動に携わった約1200の団体・個人に「感謝状」が兵庫県から賜れ、私にも昨年の11月10日に兵庫県・県土整備部復興支援課から連絡がありまして、11月13日に兵庫県知事井戸敏三様から『感謝状』の贈呈がありました。

本年に入り、兵庫県に於いては、「震災犠牲者故者の十三回忌を迎え、あの大きな悲しみを忘れず、また、あの時に頂いた人の優しさ、お互いの持っている仏様の心を今一度思い出して頂きたい」と、各地で法要回向が営まれ、『阪神・淡路大震災から何を学ぶか』など講演・討論会が開催され、当時支援活動に携われた方々が、様々な人と出会いを通じ生きる事の素晴らしさを学んだ経験等を熱く語られ、参加者は再び深い感銘を受けたそうです。

今回、『阪神・淡路大震災』の復興支援活動に携わった当時の事ですが、本年1月26日発行・A4判約130ページの『阪神・淡路大震災「心のケア」神戸の子どもたち横浜招待研修旅行』記録冊子にまとめましたので、当工業会の事務局にてご覧いただければと存じ上げます。

さて、これからの災害対策の取り組みについてですが、行政機関は素より各民間団体のNPO法人が、災害発生と同時に動き出す現状です。

去る3月25日夕刻、能登半島西方沖で発生した地震『能登半島地震』は、震度6強(M6.9)の烈震が石川県輪島市や七尾市を襲い、多くの施設被害を出しました。今尚、余震が続く中、現地住民や救援に駆けつけた各団体が懸命に支援活動並びに被災状況の把握に努めるとともに、対策を検討しております。

『能登半島地震』は死者こそ少ないものの家屋の倒壊などに大きな被害が出ています。

最近の地震災害について、数え上げればキリがないが、中越地震や福岡、宮城と来て今回は氣象庁も全く予知できなかった新プレートとのことで、予知より防災の重要性が増しております。

能登半島地震で避難所暮らしをする被災住民のうち、健康状態・体調不良を訴える人が大勢おられた事でしょう。

願わくば、「阪神大震災や新潟県中越地震のケースを参考にして、早めにケアできる態勢を整えて欲しい」と思います。

高齢者の多い現在、避難所を巡回する医療チームも増やし、子どもたちだけではなく、高齢者に対して、「心のケア」も含めて避難住民の健康管理に気を配って欲しいものです。



# (株) 黄金メッキ工場

代表取締役 関根 儀雄  
取締役 江口 眞旦

## 装飾を技術に

時代と共に用途も変化してきた鍍金工。  
港南で鍍金一筋50年のまち工場で  
その歴史と未来に触れた一

やっと冬らしい寒さが訪れた、小雨まじりの朝。日野の鎌倉街道から一つ路地を挟んだ住宅地に軒、昔ながらの町工場といった趣を残す黄金メッキ工場様を訪れた。横浜市街地にほど近い黄金町からこの地に移ったのが昭和35年というから、かれこれ50年にもなるうかという月日が流れている。工場のあちこちから滲み出る「味わい」はそうした歳月の賜物であろう。昭和35年といえば、戦後復興の過渡のなかで、公害問題が影を落し始めた頃である。規制が厳しくなった昨今では、ほとんどの同業者が姿を消した。高度経済成長期は、日本の産業を支えていた自動車関係の部品を扱う会社などを中心に50社を超える取引先から受注していたが、今では中小企業の多くが大企業の傘下に取り込まれた形態に変わってきており、また、家電に代表されるような価格競争による製造コスト削減が下請けの海外流失を招いたことで国内産業は元気を失ってしまった。メッキ業も例外ではなく、今の主な取引先は電力産業関係及び精密機械メーカーなどだそう。電気を供給する際に発電所や変電所のシステム機器の部材を設計仕様に基づいてメッキするのである。加工方法も省エネを意識し、部分メッキを取り入れたり、時勢を意識した形態に変わっている。けれども、お話下さった関根社長や江口取締役の口調が力強かったのは、メッキにはまだまだ多くの可能性が拓けているからだ。



メッキの歴史についてお話し下さる関根社長(右)と江口さん



従業員はほとんどが港南区にお住まいの方だそうです



横浜の鍍金のルーツといわれるダムシン



家庭に送電する際の変電所で使われる部品に部分メッキを施す



銅の部品にも美しい銀メッキ

「これがね、横浜のメッキ工場の始まりらしいんだよ。」  
そういって社長が奥から取り出したのは美しく装飾されたダムシンだった。大正の初期に、外国人向けのシガレットケースなどの装飾の手法の一つとしてこの地でメッキ工場が盛んになったという。その後、産業化したのは車のバンパーであったり、車体や部品の防錆であったりと、我々がイメージするようなピカピカなメッキが主流となったからである。これらに共通しているのはメッキが装飾的な作用として使われていることである。しかし、技術の発展は軽量細小を実現する。メッキは装飾だけではなくそれ自体で機能を与えるような技術へと成長していきたいとお二人は口を揃える。

港南の味わい深い町工場がさらなる歳月を重ね、歴史と共に今を支える技術を伝え続けることを期待したい。



通りから見ても年季が伝わる昔なじみの行まい



関根社長様には、当工業会発足当時から運営にご尽力頂いており、現在も、相談役として会の運営に携わっていただいております。モノづくりの良さや奥深さを、これからも伝えていただければと思います。

取材：木村 圭吾、写真：斉藤保

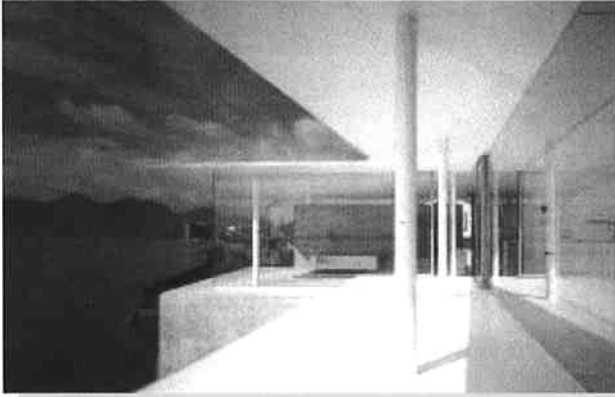
取材日 2007年3月

商号	株式会社黄金メッキ工場
代表	代表取締役 関根儀雄
所在地	横浜市港南区日野5-31-15
電話	045-843-8011 FAX : 045-842-7182
創業	昭和35年1月
資本金	1,000万円
従業員	13名
事業内容	金属部品の精密表面処理

# アーキテクト・スタジオ・ジャパン

## 横浜スタジオ【株式会社 キクシマ】

**建てる楽しみ、住もう楽しみ。**  
**— 建築家との理想の家づくり —**



わたしたちは  
 日本最大級の建築家ネットワークを通して  
 あなただけのこだわりの家づくりをサポートします

登録建築家 796アトリエ (2007年3月現在)

### ASJアカデミー会員になろう！

#### ASJアカデミーのメリット

- PLANNING COURSEが無料で期間の制限無くご利用頂けます。
- 各種セミナー・スクール・見学会に無料で参加出来ます。
- 全国のスタジオ施設を無料でご利用頂けます。
- スタジオライブラリーにある専門誌を無料貸し出ししています。
- PLANNING COURSE期間中、設計期間中、施工期間中、お引渡し後の各時期に合わせたメルマガをお届けしています。
- 土地購入に併せた個別相談や建設費シミュレーションなど土地からお探しのお客様にも充実したサービスを提供しています。



お問い合わせ



YOKOHAMA STUDIO

0120-70-3663 【株式会社 キクシマ】

#### 株式会社 キクシマ

- [担当者] スタジオマネージャー 菊嶋 浩二  
 クライアントパートナー 木村 摩耶
- [住 所] 〒234-0054  
 横浜市港南区港南台4-39-7
- [電 話] 045-833-3663
- [F A X] 045-831-6293
- [U R L] <http://www.kikushima.co.jp>



## 食菜卵のご案内

動物性原料  
の一切排除  
を実現

ケーキなど  
お菓子に最適

オリゴ糖と  
納豆菌を  
常時添加

安全性を追求  
した生産を徹底

㈱八千代ポーター

☎045-843-5105 FAX 045-845-2846

⇒<http://www.yachiyo-egg.com/>

## 中国気功整体院

日本唯一の中国国家賞受賞の中国人間国宝の治療院

**提携病院：中国広西省立病院**

中国国家賞受賞の中国国宝王天保先生の気功法（魂）により弟子張靈雲院長を通して経験豊かな本場中国医師と気功整体師の手で東洋医学と西洋医学をミックスして患者さんに最適な治療を行っています。

当院は古代中国から伝わる気功整体をこれまでの臨床経験をもとに患者さんの立場を大切にされた誠実、丁寧な治療を心掛けて参ります。

中国広西桂林市針灸学会名誉理事 **院長：張靈雲**

中国四千年の秘伝…無痛で気を含めながらの治療

# 桂林堂

**俳優の本郷功次郎さんと  
院長の対談**

本場  
中国医師担当!

東京大学医学部博士や  
女性医師もおります。

ホームページへは  
桂林堂

中国人間国宝の気功整体治療

3,980円

45分 (回数券)

初診時病気状態により10分無料延長可能

開院8周年記念  
初診の方優遇有り

上大岡駅から徒歩1分  
上大岡中央商店街の突き当り

港南区上大岡西1-19-1 千葉ビル402

年中無休

受付時間(予約優先)  
午前10:00～午後8:00

# 045-847-3258